

## 達成状況評価書(平成24年度)

部局名:微生物病研究所

項 目	コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	<p>教育に関する年度計画の達成状況</p> <p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、免疫学フロンティア研究センターと連携し、著名な研究者による「感染症学・免疫学アドバンスセミナーシリーズ」を医学系、理学、薬学、生命機能の各研究科の大学院学生に月に1回の頻度で開講したほか、大学院高度副プログラム「感染症学・免疫学融合プログラム」を開講するなど、適切に実施している。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	<p>研究に関する年度計画の達成状況</p> <p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、遺伝子組換え動物を用いた生殖医学研究によって日本学術振興会賞を受賞するとともに、「感染症研究国際ネットワーク推進プログラム」や「感染症国際研究センター」の活動として、タイ、ベトナム、ウガンダでの熱帯感染症に関する国際共同研究を進めて不明疾患の解明に協力し、アフリカにおいて実施したマラリアワクチン(SE36)臨床試験では70%を超える発症防御効果を実証するなど、特筆すべき成果を挙げ、大学の実績として評価できる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	<p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p> <p><b>【年度計画の達成状況】</b> 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、企業との共同研究10件、受託研究12件、特許出願件数9件、特許取得件数10件など積極的に取り組むとともに、タイ感染症共同研究センター、大阪マヒドン感染症研究センターに研究者を派遣し、タイ人研究者等を受け入れるなどの積極的に取り組んでいる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	<p>業務運営全体に関する年度計画の達成状況</p> <p><b>【年度計画の達成状況】</b> 該当なし。</p> <p><b>【特記事項】</b> 該当なし。</p> <p><b>【留意事項】</b> 該当なし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況	<p><b>【中期計画の達成状況】</b> 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p><b>【特記事項】</b> 平成24年度は、共同利用・共同研究拠点の活動として、共同利用・共同研究課題の採択34件、共同利用・共同研究の受入機関数32件(のべ207人)、研究会・シンポジウム(国内・国外)14件(参加者数1,443人)を実施した。ベトナムとウガンダで発生した「皮膚疾患」及び「うなずき病」の要因を推定し、大半の患者の回復に寄与したため、ベトナム保健省から感謝状を得るなどの成果を上げ、大学の実績として評価できる。</p> <p><b>【留意事項】</b> 特になし。</p>